

JPT 問題作成者募集

JPT 日本語能力試験とは

日本と韓国で行われている日本語能力テストで、現在、韓国では年に 12 回実施され、30 年の歴史があります。2019 年春からは日本での実施を予定しています。

韓国内では、この試験を会社内での評価の資料として使用するところもあり、学校、学部によっては JPT の得点が有利に働くところも出てきています。さらに近年ではガイドの資格試験を受験する際の条件にもなっているようです。

* N1～N5 で評価する JLPT 日本語能力試験とは異なります。

出題形式

全問 4 択マークシート方式で、聴解問題 100 問、読解問題 100 問に分かれています。
満点は 990 点。

聴解問題	1. 写真描写 (20 問)	読解問題	5. 正答探し (20 問)
	2. 質疑応答 (30 問)		6. 誤文訂正 (20 問)
	3. 会話文 (30 問)		7. 空欄埋め (30 問)
	4. 説明文 (20 問)		8. 読解文 (30 問)

各分野の問題がそれぞれ初級者レベルから上級者レベルのものまで配分して出題され、受験者はその得点(0 点～990 点)によって自分のレベルを知ることになります。

募集内容

- 職種：試験問題作成者
 - ・聴解問題作成者：「写真描写」「質疑応答」「会話文」「説明文」それぞれ若干名
 - ・読解問題作成者：「正答探し」「誤文訂正」「空欄埋め」「読解」それぞれ若干名
- 勤務地：自宅
- 勤務条件：2019 年 2 月以降
- 契約期間：契約開始からその年度末（3 月末日）までといたしますが、翌年からは実績によって毎年更新することが可能です。

守秘義務

試験問題作成者は、別に定める誓約書に基づき、提出した問題その他、指定する事項等に関して守秘義務を負うものとします。

待遇

原則として1回の提出につき、聴解問題・読解問題の約10問を1セットとしてご提出いただきます(1セット以上も可)。提出された問題が採用となった場合、1セット採用ごとに20,000円～25,000円の作成料をお支払いします。

※担当分野や問題のレベルにより、金額が異なります。

応募資格 次の条件からいずれかに該当する方。

1. 国内外の大学又は日本語教育機関等において、外国人への日本語教育に1年以上従事している者、または以前従事していた者(ただし、アルバイト、ボランティアを除く)
2. 420時間養成講座の修了者
3. 日本語教育能力検定試験の合格者
4. 大学院博士前期課程在籍者又は修了者(専攻は言語学・日本語教育学・国際学とする)

応募方法

1. 応募書類：写真付き履歴書(メールアドレス明記)・日本語教育経歴書
2. 提出方法、提出先、提出期限

(1) 提出方法：郵送またはメール

(2) 提出先：

郵送の場合

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-46 ローベル神楽坂7階
JPT 実施委員会

メールの場合

honda@jptest.jp

(3) 提出期限：2019年1月15日

その他

説明会、トレーニング有

問い合わせ先

JPT 実施委員会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46 ローベル神楽坂 7 階

一般社団法人 日本青少年育成協会

電話：03-6774-8500

担当：内田

E-mail：honda@jptest.jp

以上